



子どものための場所確保

兼 山 益 大 議 員
子 育 て 環 境 整 備

Q のびのびとボール遊びができる場所に改善を
A 何らかの方策を研究していく必要がある

質問(議員) 公園をボール遊びのできる公園に改善していく考えはなにか。

答弁(町長) 町内の公園は、民家に隣接し面積を確保できないため、改善していくことは困難である。

質問(議員) 学校グラウンドを開放し、のびのびとボール遊びができる場所へ改善してみてもどうか。

答弁(教育長) 安全性の確保が困難だが、中学生は「クラブ活動」、小学

生は「外遊びの奨励」を基本に考えている。

本町の都市化を考慮すると「外遊び」をする場所が少ない現状、何らかの方策を研究していく必要があると感じている。

質問(議員) 三人乗り電動自転車の積極貸出しを。

答弁(町長) 普及・啓発としての無料貸出しを行っている。より多くの方々に体験していただく。

その他の質問 ●瀬野川について

住 吉 秀 公 議 員
高 齢 者 の 健 康 づ くり

Q グラウンドゴルフ場の整備を
A 瀬野川河川敷で検討

質問(議員) 町内の老人クラブでは、盛んにグラウンドゴルフが行われている。高齢者の健康と生きがいづくりのために、グラウンドゴルフ場を整備してはどうか。

答弁(副町長) 瀬野川河川敷を使って、従来より変化に富んだ常設的なコースを整備できないか検討する。

Q 小学校通学区域の見直しを
A 人口動向を踏まえて慎重に対応

質問(議員) 西小と南小の学力格差是正のため、通学区域を見直し南小の少人数学級を実現してはどうか。

答弁(教育長) 通学区域の見直しは今後の大きな課題としてとらえているが、人口動向を踏まえて慎重に対応していきたいと考えている。

その他の質問 ●公契約条例の制定について



寺迫コミュニティ広場



区画整理はいつできる

崎 本 広 美 議 員
駅 南 口 区 画 整 理 事 業

Q 進捗状況は
A 仮換地指定に向けて地権者の意向調整中

質問(議員) JR海田市駅南口の区画整理事業後の土地利用は、道路や公園などの基盤整理とあわせて権利者との調整を図り、事業手法を検討しながら駅前にふさわしいまちづくりを進めていくものであつて、駅前に役場庁舎を建設することを前提に区画整理事業計画変更の手続を進めるものでないと言われている。その後、この事業はどのようなになっているか。

答弁(町長) 区画整理事業計画変更後は、街区測量や実施計画などを実施した。その後は、引き続き仮換地指定に向けて事務を進めているが、地権者の意向調整に時間を要している段階で、現在協議途中である。

その他の質問 ●森島西谷線の整備計画は

15人の議員が39項目の質問を行い、町長の考えをたしました。

佐 中 十 九 昭 議 員
ボ ラ ン テ ィ ア

Q 活動に謝意を
A 事業の実施を検討

質問(議員) 町内で多くの方々各種ボランティアで活動されている。感謝の意と講演会等を開催し労をねぎらうてはどうか。

また、年一回ボランティア活動を称賛する事業はできないか。

答弁(町長) 教育関係や福祉関係でボランティア活動をしている方々は、ほぼ把握している。提案のボランティア活動に対する感謝の気持ちを表す講演会や事業の実施は、今後検討する。

その他の質問 ●用途地域の変更について
●合併推進派と庁舎建設について
●年金未加入について



雨の日も雪の日も欠かさず



入学おめでとう

下岡 憲国 議員
庁舎移転問題

Q 駅前再開発の進捗状況はどうか

A 地権者 JRとの話し合いが進んでいない

質問(議員) JRに対し提案した内容を説明する責任があると考えます。
答弁(副町長) 相手方があることなので具体的内容は話せない。
質問(議員) 話し合いはいつまとまるのか。
答弁(副町長) JRとの協議においてスピード感にズレがあり、現在いつまとまるか見えない。

質問(議員) 学校の校区に自由選択制を
A 現在その制度は採用してない
質問(議員) 町内の学校間には学級平均の児童数や学力面で相当な格差がある。諸問題を解決するために、希望する子どもは校区を選べる制度の導入を考えてはどうか。
答弁(教育長) 校区の問題は審議会において決定される。当町では、現在例外を除いて自由選択制を採っていない。

多田 雄一 議員
学校教育

Q 小学校での英語教育への対応は

A 指導助手の採用や電子黒板を導入する

質問(議員) 英語の授業が今年の四月から小学校五・六年生で始まる。各校一人外国語のALTを採用して、英語に親しむ環境を作ってはどうか。
答弁(教育長) 四月から英語教育に専門知識のある外国語活動指導助手を一名採用し、各校の外国語活動すべての時間に配置し授業の充実を図る。
質問(議員) 授業に役立つと思われる電子黒板の導入を急ぐべきだと考えるがどうか。

答弁(教育長) 平成二十三年から各校一台ずつ導入して教員の研修を進める。
Q テレビの地デジ化の対策は
A 広報や自治会をとおし周知していく
質問(議員) 七月二十四日にアナログ放送が終わりデジタル化されるが、特に高齢者世帯で対策をされてないところがあるのではないか。
答弁(町長) 町広報や自治会、民生委員によるPRと共に、配食サービスの時に調査するなど対応する。



英会話は楽しいな



安全になります

桑原 公治 議員
収入増加対策

Q 南昭和町地内の町有地売却を

A 来年度も自治会に貸す

質問(議員) 南昭和町地内の町有地はコミュニティ活動のために自治会に貸しているが、高架下に新たにコミュニティ広場が完成したので、来年度は売却してはどうか。
答弁(町長) 自治会が引き続き使用したいとの意向であり来年度売却の考えはないが、今後は未利用の町有地は売却や利活用を進める。

Q 歩行者などへの安全対策を
A 平成二十四年度から着手する
質問(議員) 九十九橋から中店橋までの町道は歩道がなく危険なので、一日も早く安全対策を実施すべきではないか。
答弁(町長) 重要な課題であるので、来年度に手法などを検討し、平成二十四年度から事業に着手する。

その他の質問

●東広島バイパス中央分離帯の緑化について

西田 祐三 議員
JR海田市駅南口整備

Q 東街区と西街区の進め方は

A 順次進める

質問(議員) JR海田市駅南口の東街区の区画整理事業と西街区の地区計画はどうするのか。
答弁(町長) 区画整理事業は仮換地に向けて地権者と意向調整を行っている段階で協議途中である。一方、西街区の地区計画は、区画整理事業完了後に、この地区内の道路整備に着手し、都市基盤の向上を図りたいと考えている。

Q 駅南口にテレビ電話を活用した窓口サービスを
A 考えていない

質問(議員) テレビ電話を活用することで、JR海田市駅南口へは、新庁舎を建設するより、近郊の市町でも採用されている出先機関にする方が適切と考えるがどうか。
答弁(町長) 駅南口が新庁舎建設候補地として最適と考え、出先機関的な施設の整備は考えていない。



整備を待つ駅南口の西街区



居場所はどこに！

大江 康子 議員
青少年の健全育成

公民館講座・体育館開放のPRに努力する

中・高校生の居場所を

質問（議員） 小学生は児童館、高齢者は福祉センターがあるが、中・高校生には居場所がないように思うが、作る考えはないか。

答弁（教育長） 小学生は児童館、高齢者は福祉センターがあるが、中・高校生には居場所がないように思うが、作る考えはないか。

答弁（教育長） 公民館のロビー、図書館、図書室、公民館講座、各種スポーツ・文化行事等自由に利用できる場所や参加できる場を設けている。学校グラウンドの自由化は、安全安心面からしていない。

質問（議員） 人間形成に一番大切なこの年齢の施策が、わが町では欠如している。

答弁（議員） 人間形成に一番大切なこの年齢の施策が、わが町では欠如している。

渡辺 善隆 議員
地球温暖化防止

町民参加の省エネ推進を

制度の研究をしていく

質問（議員） 一般家庭の二酸化炭素排出量の削減を目的に、電気・ガス使用量の削減にに応じて、現金やサービス券を支給する取引制度を導入している自治体がある。

本町でも「町民参加の二酸化炭素排出量取引制度」を創設して、省エネを推進する考えはないか。

答弁（町長） 二酸化炭素排出量削減の取り組みは重要と認識している。今後、制度の研究をしていく。

電動車の事故防止

検討する

質問（議員） 正しい操作方法と運転マナーを学ぶ「電動車イス運転講習会」を実施してはどうか。

答弁（町長） 海田警察署と連携し、前向きに検討する。

質問（議員） 遠くからでも目立つポール付き安全旗を配布し、車イスに付け、安全確保をしてはどうか。

答弁（町長） 今後、関係機関と協議し、検討する。



未使用時プラグを抜くと省エネに！



あぶないの～

宗像 啓之 議員
交通安全

県道矢野海田線の事故防止について

安全対策に取り組む

質問（議員） 東広島バイパス曾田ランプ下り線と県道矢野海田線の交差点において、いつ事故が起こってもおかしくない状況にある。近い将来にバイパスが延伸されれば通過車両は大幅に増加し、交通事故の確率が高くなる。町が積極的に首頭をとり、警察、国土交通省、広島県と協議を行い、住民の安全を確保する必要があるのではない

など関係機関と協議し「合流注意」の路面標示等の対策に取り組んでいる。

質問（議員） 寺迫北詰橋交差点のように事故が多発してからの対応ではなく、バイパスの延伸が供用開始する前に町が音頭をとり積極的に協議会のようなものを立ち上げるべきではないか。

答弁（町長） 協議会とまでは無理でも積極的に町が主体になって対処する。

その他の質問

●事務分担の平準化について

原田 幸治 議員
最低落札制限

建設コンサルタントなど業務は八十%としてはどうか

来年度からの実施に向け研究

質問（議員） 建設工事については、広島県に準じて落札制限を設けるとしたが、建設コンサルタントなどの業務委託については制限がない。広島県内の実績を考慮し、八十%の制限を設けてはどうか。

答弁（町長） 建設コンサルタントなどの業務委託の最低落札制限価格については、県内の状況を調査したところ、県と四市が導入している。本町も来年度導入に向け研究する。

その他の質問

●太陽光発電の普及について



最低落札制限があったらいいな

議会の動き

議会、委員会、協議会、調査等

12月定例会以後(平成22年12月14日～平成23年4月18日)の議会の本会議、委員会、協議会、調査等について紹介します。

12/14	都市計画マスタープランたたき台について、長期未着手都市計画道路見直し検討たたき台について、竹貞地区雨水整備計画について(全協)
12/17	議会だより編集④(広報)
12/20	議会だより編集⑤(広報)
12/24	安芸地区衛生施設管理組合議会定例会(議長)
12/27	平成22年度市町議会議員知事表彰(佐中十九昭議員)
1/1	議会だより第83号の発行
1/4	安芸地区新年互礼会
1/9	平成23年消防出初式(議長) 平成23年成人祭(議長)
1/12	1月臨時会について(議会運営)
1/14	広島県町村議会議長会定例議長会議(議長)
1/21	平成23年第1回海田町議会臨時会
1/27	安芸太田町J R跡地の利活用について調査(建設産業)
2/2	全員協議会の開催について、3月定例会について(議会運営)
2/4	広島県後期高齢者医療広域連合議会定例会(広域連合議員)
2/10	浄化槽減少化対策について、畝保育所再整備基本計画について(全協)
2/16	3月定例会について(議会運営)
2/18	御手洗町並み保存地区の観光ガイドの運営について調査(総務文教)
2/20	けんみん文化祭第21回呉・安芸地区フェスティバル(議長)
2/23	全議員研修会
2/24	安芸地区衛生施設管理組合議会定例会(議長)
2/25	議会だより編集①(広報)
3/2～18	平成23年第2回海田町議会定例会
3/2	全員協議会の開催について(議会運営)
3/4	議会だより編集②(広報)
3/7～10	平成23年度予算の審議(予算審査特別委員会)
3/10	都市計画マスタープラン(案)について(全協)
3/14	議会だより編集③(広報)
3/16	教育事務の管理・執行状況の点検・評価報告(総務文教)
3/17	安芸地区消防運営協議会(議長)
3/18	休会の日の開議、議事日程、臨時会の招集請求について(議会運営)
3/24	議会だより編集④(広報)
3/28	安芸法人会海田支部通常総会(議長)
3/29	小規模多機能型居宅介護事業所海田じらく房竣工式(議長)
3/30	神石高原町全議員発議の調査、4月臨時会の開会日・会期日程・提出予定議案について(議会運営) シルバー人材センター通常総会(福祉厚生副委員長)
4/5	4月臨時会の提出予定議案の追加について(議会運営)
4/8	平成23年第3回海田町議会臨時会
4/18	議会だより編集⑤(広報)

※委員会や協議会などの名称は、次の略称で掲載しています。
総務文教委員会…(総務文教) 議会広報広聴調査特別委員会…(広報)
福祉厚生委員会…(福祉厚生) 全員協議会…(全協)
建設産業委員会…(建設産業) 議長出席…(議長)
議会運営委員会…(議会運営)

前田 勝男 議員

職員教育

Q

接客の指導教育は

A

接遇は親切丁寧に感謝の心を持つよう指導

質問(議員) 最近来庁者に対する職員の対応が悪く苦情が多く出ている。特に税務課職員の町民に対する対応は真に町民を愚弄した対応である。中でも県職OBのKという職員は、自分は元県職であるという自負からか、町民に対し喧嘩腰の対応をしている。本町にこのような職員は必要と思うか。納税などで来庁された町民に感謝の気持ちを持って対応するよう、指導できないのか。

質問(議員) 最近来庁者に対する職員の対応が悪く苦情が多く出ている。特に税務課職員の町民に対する対応は真に町民を愚弄した対応である。中でも県職OBのKという職員は、自分は元県職であるという自負からか、町民に対し喧嘩腰の対応をしている。本町にこのような職員は必要と思うか。納税などで来庁された町民に感謝の気持ちを持って対応するよう、指導できないのか。

その他の質問

●学校などの施設について



住民サービス向上に努めます

岡田 良訓 議員

年末生活相談

Q

相談者数と内容は

A

二日間で三十九件の相談

質問(議員) 昨年末、生活支援体制をとった際の相談者数と内容は。また、今後も継続すべきではないか。

質問(議員) 昨年末、生活支援体制をとった際の相談者数と内容は。また、今後も継続すべきではないか。

●小中学校のすべての教室に冷暖房の設置を
●こども手当について



たくさん人が来ればいいね



ふるさとを大切に

西山 勝子 議員

畝保育所の建替え

Q

ふるさと館を解体する案を決めたのはいつか

A

平成二十三年二月である

質問(議員) 平成二十二年度の当初予算に畝保育所再整備業務委託を計上していたにもかかわらず、平成二十二年十二月の海田町基本構想審査特別委員会では、ふるさと館を解体し、畝保育所を建築する案は議論されなかった。いつ案を決めたのか。

質問(議員) 平成二十二年度の当初予算に畝保育所再整備業務委託を計上していたにもかかわらず、平成二十二年十二月の海田町基本構想審査特別委員会では、ふるさと館を解体し、畝保育所を建築する案は議論されなかった。いつ案を決めたのか。

その他の質問

●公会計制度の導入について
●小・中学校の学級編制について